

# ふじのくに 静岡みなと通信

第30号  
2021.1.22



たにぶんちよう こうよたんしょうずかん いるうざき  
谷文晁筆の公余探勝図巻にある石廊崎(提供:一般社団法人南伊豆町観光協会)

## ～ 目次 ～

- 静岡みなと通信「第30号」発行に寄せて(南伊豆町長)..... 1
- 静岡県港湾振興会の活動報告..... 1
- ウィズコロナ時代..... 2
- みなとニュース..... 3
- みなと自慢(清水港)..... 7
- 港こぼれ話..... 9
- 港湾関係行事予定..... 11



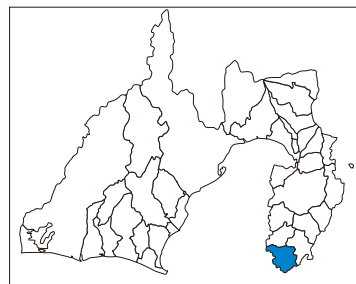
国内クルーズ再開  
清水港へ「飛鳥II」寄港/令和2年11月4日(提供:静岡市)



# 静岡みなと通信「第30号」発行に寄せて



静岡県港湾振興会評議員  
南伊豆町長 岡部 克仁



四方を海で囲まれた島国である我が国において、港湾は貿易量の99.6%を取扱う、重要なインフラであるとともに震災・災害時には、緊急支援物資・復興物資の輸送拠点として重要な役割を担っております。

当町の東南に位置する手石港は、二級河川青野川の河口港で主に沿岸漁業や遊漁船等の拠点として利用されております。港湾施設に隣接する弓ヶ浜海岸は、白砂青松の優美な海浜を持ち、海水浴場やアカウミガメの産卵地としても知られており、昨年6月5日には2017年以来3年ぶりに96個の卵が確認されました。

静岡県第4次地震被害想定に基づいて発生頻度が約100年から150年と比較的高く、発生すれば被害をもたらす地震・津波に対する港湾施設の防護施設整備が求められています。

今後も「静岡県港湾振興会」の皆様と共に港湾や港湾海岸の整備を積極的に推進するとともに、本誌や本会の活動を通じて、多くの皆様に港湾施設整備と利用促進に一層のご理解、ご支援を賜れば幸いに存じます。



手石港

## 静岡県港湾振興会の活動報告

### 日本港湾協会の令和2年度定時総会が開催されました。

令和2年6月17日(水)、東京の東海大学校友会館で日本港湾協会の総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、小規模での開催となり、港湾功労者表彰式は取り止めとなりましたが、静岡県の港湾の振興にご尽力された、長島 郁夫様、原 隆一様、安藤 一整様が受賞されました。

### 静岡県港湾整備促進大会は中止となりました。

令和2年7月17日(金)、静岡市内にて静岡県港湾整備促進大会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、開催は取り止めとなりました。なお、「港湾整備の促進に関する決議」については、例年通り取りまとめ、関係各方面に対して要望活動を展開していくこととしました。

### 経済と暮らしを支える港づくり全国大会に参加

令和2年10月22日(木)、東京の砂防会館において、日本港湾協会など、港湾関係5団体による実行委員会が主催する、「経済と暮らしを支える港づくり全国大会」が開催されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため300人規模に絞ったうえでの開催となりましたが、大会では、来賓として多数の国会議員をお招きし、各地区の港湾所在市町村長の代表による港湾整備・振興に関する意見表明、港湾整備の推進に向けた決議が行われました。

大会に先立ち、令和2年10月21日(水)、ホテルグランドアーク半蔵門で東海地区港湾協議会主催による国会議員との懇談会が行われ、港湾所在市町村長が意見発表・要望を行い、港湾整備への支援を訴えました。大会終了後は、県関係の国会議員へ要望活動を行いました。



経済と暮らしを支える港づくり全国大会の様子

【参加者】田辺会長(静岡市長)、小長井副会長(富士市長)、柳澤副会長(御前崎市市長)、杉本副会長(牧之原市長)、頼重副会長(沼津市長)、齊藤熱海市長、菊地伊豆市長、中野焼津市長、岡部南伊豆町長 ほか20名

# ウィズコロナ時代

## 新たな形の「清水港／富士山静岡空港セミナー」in甲府市

令和2年9月11日(金)に、甲府市内において、山梨県・長野県をはじめとした荷主企業様を対象に、清水港と富士山静岡空港の利用促進を呼びかける「清水港／富士山静岡空港セミナー」(主催:清水港ポートセールス実行委員会)を開催しました。

毎年多くの方が来場する本セミナーも、今年は「withコロナ」下での開催となることから、感染拡大防止策を講じた上で、清水港の概要や、全線開通が期待される中部横断自動車道の工事進捗等について説明を行いました。

<<感染拡大防止策>>

- ・来場者数を制限するとともに、Webでセミナーの様子を生配信
- ・受付時の検温、手指消毒、会場内の3密回避
- ・アクリル板設置による説明者の飛沫防止 等

初めての試みのため、終わるまで心配もありましたが、参加者の皆様からは「外出が難しいのでWeb配信がありがたかった」「資料や会場の様子などスムーズに映像の切り替えが行われていた」などのご意見をいただき、皆様にご満足いただけるセミナーが開催できたかと思えます。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響は大きいです。今回のセミナーにおける取組を参考に、今後も、清水港の更なる利用促進が図られるよう、官民一体となって取り組んでまいります。



県知事挨拶 (Webでも同じ映像が放映)



会場の様子(間隔を開けて配置)

## 感染防止対策の下でのクルーズ船受入

令和2年11月4日(水)、新型コロナウイルスの流行で途絶えていた日本船各社の国内クルーズの再開により、令和元年12月14日(土)のダイヤモンド・プリンセスの寄港以来、約11ヶ月ぶりに飛鳥IIが清水港に寄港しました。

国内クルーズの再開にあたっては、国土交通省監修の運航会社と港湾管理者等に対する2つのガイドラインが公表され、それらのガイドラインに沿った感染防止対策を行う体制が確認できたことから、寄港の受入をしました。

<<飛鳥II寄港時の感染防止対策>>

### 【運航会社としての対策】

- 乗客・乗員に対し事前にPCR検査を実施
- 乗客は定員の半分(飛鳥IIの場合は約800名→400名)
- 船内での徹底したソーシャルディスタンスの確保 等

### 【港湾管理者としての対策】

- プラスバンド等による歓迎イベント・歓迎式典は中止
- 一般見学者の岸壁内への立ち入りを禁止
- 客船対応をする職員は2週間前から体調管理等を実施 等

このような対策の下、当日は乗客329名が清水を訪れ、三保松原へのツアーなどを楽しんでいただきました。

クルーズ船で来られた皆様が、静岡の魅力を十分に堪能いただけるよう、今後も、港での感染対策を行なっていきます。



清水港に入港する飛鳥II





# みなとニュース



## 「みなとオアシス田子の浦」が登録されました!

令和元年11月15日(金)、国土交通省港湾局により「みなとオアシス田子の浦」が登録されました。

「みなとオアシス田子の浦」は、名物のしらす丼を味わえる「田子の浦港漁協食堂」を代表施設とし、富士山と駿河湾の抜群の眺望が楽しめる「ふじのくに田子の浦みなと公園」、「鈴川海浜スポーツ公園」を構成施設としています。

周辺では、富士市主催の「田子の浦ポートフェスタ」のほか、「田子の浦みなとマルシェ」や「田子浦みなと祭り」など、地域の方々による取組が数多く行われています。

近年では、一艘曳き漁と氷締め技術により、鮮度が高く保たれる「田子の浦しらす」が、農林水産省地理的表示(GI)保護制度に認定され、海拔0メートルからの富士山の眺めとも相まって、県内外から多くの観光客が訪れています。

富士市では、今回の登録をきっかけに、さらに多くの方に港へ訪れていただけるよう、港周辺のにぎわいづくりと地域振興に取り組む予定です。是非、「みなとオアシス田子の浦」へお越しください!



田子の浦港と富士山



みなとオアシス田子の浦 登録証交付式の様子

## 清水港が次世代型エネルギーの供給拠点に

令和2年7月16日(木)、県は、ENEOS株式会社と「静岡市清水区袖師地区を中心とした次世代型エネルギーの推進と地域づくりにかかる基本合意書」を締結しました。

この合意は、県とENEOSが相互に連携して、ENEOSが所有する清水製油所跡地を中心に次世代型エネルギーの供給拠点を構築するとともに、魅力的かつ持続可能な地域づくりに貢献することを目指すものです。具体的には、太陽光発電などの再生可能エネルギーをはじめとした地産地消による自立型エネルギーの供給体制を整備し、蓄電池などの最新技術を活用したエネルギーの効率化・多様化、災害時のレジリエンス向上や、電気自動車によるモビリティサービスを含めた新たな付加価値サービスを提供することが期待されます。また、土地所有者の御理解のもと、夢のある地域の将来像を議論していくことが可能となりました。

今後は、県、市、民間企業による「清水みなとまちづくり公民連携協議会」を通じて、地域住民の皆様と共に、より魅力のあるみなとまちづくりに取り組む予定です。



(左)ENEOS株式会社 大田代表取締役社長 (右)静岡県 川勝知事

## 新興津国際物流センター竣工! —清水港の新たな物流拠点誕生—

清水港は、毎月110隻以上のコンテナ船が接岸するコンテナ取扱量全国第8位の世界とつながる国際拠点港湾です。令和2年1月29日(水)、新興津コンテナターミナルの隣接地に民間企業4社による「新興津国際物流センター」が竣工しました。

新興津国際物流センターの延べ面積は、清水港で最大の約2.2万坪(サッカーコート約10面分)であり、作業の利便性が高いことが特徴です。東名や新東名へのアクセスの良さだけでなく、今年の夏には中部横断自動車道の全線開通が予定されていることから、日本の中心に位置する世界に向けた新たな物流拠点としての役割が期待されています。また、地上から2階部分に直接トラックが乗り入れることができ、コンテナの運搬が効率的にできるよう工夫されています。さらに、耐震性に優れた最新の設計となっており、南海トラフ地震による揺れや津波による浸水に対しても耐えることができ、大規模災害時にも早期の活動再開が可能です。



新興津国際物流センター



新興津国際物流センターとコンテナターミナル

## 清水港に国内最大級のガントリークレーン導入

清水港では、新興津コンテナターミナルで6基目となるガントリークレーン(GC)を整備し、令和2年4月1日(水)から供用を開始しました。

このクレーンは、清水港に寄港する欧州航路の船舶大型化に対応できるように整備したもので、既設GCがコンテナ船の幅18列までの取扱いに対して、23列まで取扱うことができ、約2万個積める大型貨物船の荷役が可能になりました。また、20フィートコンテナを2個同時に荷役できるツインスプレッドを搭載するなど機能向上も図るとともに、GCの緊急停止時に安全な位置まで動かせる非常用発電機を整備するなど、安全・安心にも配慮しています。

コロナ禍が続いており、今後の経済活動等が見通せない現状ですが、令和3年夏の中部横断自動車道の全線開通など明るい話題もあり、県では、清水港の恵まれた立地と今回整備した大型GCの優位性を活かして、今まで以上に選ばれる港になるよう努めていきます。



清水港のシンボルカラーであるアクアブルーとホワイトを基調とした大型GC



## 駿河湾フェリーが松崎新港で就航実験

令和2年9月1日(火)、清水港と伊豆市の土肥港を結ぶ駿河湾フェリーは、松崎町の松崎新港でフェリーの離着岸の安全性を確認する就航実験(トライアル)を行いました。

チャーター便としての利用なども視野に、新たな就航先確保の可能性を探りました。

フェリーは、午後1時半に清水港を出港し、約1時間45分かけて松崎新港に到着、長嶋松崎町長をはじめ地元関係者が見守る中、ゆっくりと松崎新港内に入港し、無事、初めての着岸に成功しました。

就航実現に向けて、フェリーからの車両の乗降の安全性など、いくつか課題も見つかりましたが、フェリーの活用法の選択肢が広がることにより、今後の伊豆地域の活性化につながることを期待されています。



松崎新港に入港する駿河湾フェリー「富士」



車両の乗降安全性の確認作業

## 新たな浜名湖の魅力 『舟運』!

皆様は「舟運」という言葉をご存知でしょうか。あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、舟運とは「船による交通や輸送」という意味です。現在、多くの観光資源が点在する浜名湖において、この舟運を活用した地域活性化の取組が行われています。

平成29年より開催している浜名湖の魅力を満喫していただくイベント「浜名湖ミナトリング」においては、浜名港を発着場とした小型漁船による水上タクシーや、小型プレジャーボートによる周遊体験などが行われています。

また、令和2年10月には、館山寺などの人気観光コンテンツを組み合わせ設定したモデルコースにおいて、観光や旅行誌等のメディア関係者の方々を招いたモニターツアーが開催されました。

モニターツアーに参加いただいた方々からは、「船を利用した観光は新鮮だった」、「船から見る浜名湖の夕日が綺麗で貴重な体験だった」など、船を使った観光に期待する声が多く寄せられたとのこと。近い未来に湖上を巡る船の上で、多くの方々が楽しんでいる姿が見られる日を楽しみにしています。



観光拠点を結ぶ船舶(館山寺浮見堂発)



モニターツアー(自然体験の様子)

## 御前崎港「釣り文化振興モデル港」指定証交付式開催!

令和2年8月3日(月)、御前崎港が国土交通省港湾局より「釣り文化振興モデル港」に指定され、9月10日(木)、御前崎市役所において指定証交付式を行い、中部地方整備局加藤副局長から、御前崎みなとまち振興連絡会会長の柳澤重夫御前崎市長に交付されました。

柳澤市長は「御前崎港は産業港であるが、賑わいのある『みなとまち御前崎』としても、釣り文化振興モデル港への指定は大変ありがたい。この指定をきっかけに御前崎港の釣り振興に取り組み、益々賑わいある港にしていきたい」とコメントしました。

御前崎みなとまち振興連絡会(事務局:御前崎市企業港湾室)では、今回の「釣り文化振興モデル港」指定を受け、通常は釣り禁止となっている港内での釣り大会開催を計画しており、開催にあたっては、国土交通省や日本釣振興会の支援を頂きマナー講習会開催や安全対策に万全を期して実施していく予定です。



御前崎みなとまち振興連絡会員との記念撮影



「釣り文化振興モデル港」指定対象位置図

## 御前崎港開港50周年! —これまでの歩みとこれからの御前崎港—

令和3年4月1日(木)に開港50周年を迎える御前崎港は、昭和46年に国際貿易港として正式に開港しました。県中西部に位置する重要港湾で、昭和26年に地方港湾として指定を受け、平成9年からは完成自動車の輸出開始など、港の利用を拡大してきました。現在では、シンガポールやマレーシア等の東南アジア航路が就航しており、物流拠点としての歩みを着実に進めています。

また、物流だけではなく、平成27年には「みなとオアシス」の登録、令和元年にはクルーズ船「ぱしふいっくびいなす」の初寄港など、港を活用した地域の活性化にも貢献しています。

東名・新東名や富士山静岡空港に近く、陸・海・空の交通アクセスに恵まれた御前崎港には県西部の物流拠点として大きな期待が寄せられているところです。

今年は開港50周年を祝うための式典が開催される予定です。式典では、お越しいただいた方に楽しんでいただける様々なイベントを準備しておりますので、皆様のお越しを心よりお待ちしております。



御前崎港とガントリークレーン



ぱしふいっくびいなす寄港



# みなと“白慢”

静岡市 海洋文化都市推進本部

～世界に輝く静岡「国際海洋文化都市」の実現に向けて～

## ○はじめに

明治32年開港した清水港は、世界文化遺産である富士山を間近に望むことができ、また構成資産である三保松原にも近く、神戸港、長崎港と並び「日本三大美港」として数えられ、豊かな地域資源を有する「海の玄関口」です。

平成23年国際海上輸送網の拠点として「国際拠点港湾」に指定され、平成29年には、国際クルーズ拠点の形成を図る「国際旅客船拠点形成港湾」に指定されるなど、物流機能の再編と合わせ、人々が憩い集うことのできる空間の形成を図り、交流人口の拡大を目指しながら、わが国を代表する国際貿易港として、背後圏の機械産業や製紙産業をはじめとする様々な産業を物流面から支えるとともに、毎年多数の客船が寄港するなど、様々な文化交流活動の活性化に大きく貢献しています。

さらに、中部横断自動車道の全線開通を目前に控え、RORO船によるモーダルシフトの活発化、従来の東海地区に関東や甲信越を加えたさらなる背後圏の拡大など、広域におけるゲートウェイとしての機能や更なるにぎわいの創出に向けて、新たなステージを迎えようとしています。



日本三大美港・清水港

## ○開港120周年記念事業、海フェスタ

明治、大正、昭和、平成の歴史を重ね、新たに令和が幕を開けた一昨年、清水港は開港120周年を迎え、みなとまちの育んだ歴史や文化を振り返りながら伝承し、地域の誇りを醸成させるとともに、海洋への関心やみなとまちづくりによる地域の魅力を高め発信することで、「国際海洋文化都市」の実現につなげるため、「開港120周年記念事業」を実施しました。



海フェスタ 帆船「海王丸」一般公開

本事業は、清水港の歩んできた道、そしてこれから始まる輝かしい未来へ、というストーリーで事業を展開しまし

た。その中でも、主要事業であった「開港祭」では、さくらももこさん、清水次郎長など、清水の知財を集めたオンラインフェアや、冷凍まぐろ、お茶、ボールをはじめとする清水港の輸出入日本一の産業フェアを通じ、経済と暮らしを支える清水港の特徴を楽しみながら理解していただきました。おかげさまで本事業の来場者及び参加者数は150万人を超え、清水港の魅力を存分に発信する機会となりました。



市内学生が制作した  
最優秀ロゴマーク  
事業PRに活用



さらに、全国行事「海フェスタしずおか」を同時開催し、国、静岡県、海に関わりの深い関係団体のご協力のもと、海の総合展や帆船の乗船体験などの実施を通じて、海洋産業や文化を身近に体験していただくことで海に親しむ環境づくりを進め、広く国民の海や港に対する関心を高め、当地域の活性化や交流拡大に繋げる契機となりました。

### ○清水港客船誘致委員会設立30周年 ～賑わいと国際感あふれる港づくり～

平成2年に、豪華客船クイーン・エリザベス2が清水港へ初寄港したことを契機に、賑わいや国際感あふれる港づくりに貢献するため、同年、全国に先駆けて官民で組織された「清水港客船誘致委員会」を設立し、昨年で設立30周年を迎えました。

設立当初、海外の船会社に対する誘致活動では、清水港の場所など知られている訳もなく、反応は厳しいものでした。その状況を踏まえ、平成11年からは直接船会社へ出向き、富士山を望みながら入港する港の美しさ、着物の着付けやお茶会の体験、清水芸妓による舞の披露などの「おもてなし」の素晴らしさなどを地道にプレゼンしてきた結果、客船の寄港増加に繋がるとともに、現在では、全国の地方自治体が展開するポートセールスのひな型となっています。

なお、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、客船の寄港は見送られてきましたが、昨年11月4日に寄港した飛鳥IIを皮切りに、少なくとも今年度9回の寄港を予定しています。コロナ禍以前の賑わいを取り戻せるよう感染防止対策のガイドラインを踏まえ、まずは国内を巡回する日本の客船からスタートし、慎重に受入れを進めていきます。



お茶会の体験

### ○(仮称)海洋・地球総合ミュージアム ～国際海洋文化都市の実現に向けて～

日の出地区に建設予定の「(仮称)海洋・地球総合ミュージアム」では、清水港周辺が誇るべき「駿河湾」や「海洋」を通じて人々が集まる施設として、海と人との関わりを総合的に発信する「オーシャンフロンティア」ミュージアムを目指します。

そして、東海大学・JAMSTECと連携して、分かりやすく楽しめる展示と最先端の海洋研究活動成果を融合した魅力の高いエデュテインメント(教育と娯楽を合わせた)施設を特徴とし、また海洋MICEの活用などによる国際的な集客を図るため、施設整備に取り組んでいます。



(仮称)海洋・地球総合ミュージアム 展示入りイメージ図

### ○おわりに

静岡市では、全国に先駆けて平成30年度から、SDGsという世界共通のものさしで設定された目標を第3次静岡市総合計画に組み込み、本市のまちづくりの目標である「世界に輝く静岡」の実現に向けた推進力として活用しています。

引き続き、「世界に輝く静岡」を実現するため、清水港周辺に集積する行政、民間企業、教育機関などと連携し、海洋や港に由来する地域資源やチャンスを活かして新たな海洋産業・研究、観光交流などを活発に創出し国内外から人々が訪れ交流する「国際海洋文化都市」を目指していきます。

# ～港こぼれ話～

## 「港湾～みなと～漁港」

元静岡県交通基盤部焼津漁港管理事務所整備課長  
元静岡県土木部田子の浦港管理事務所工務施設課主幹  
長橋 充雄



### 【はじめに】

私は工業高校を卒業後に地元の建設会社での現場監督見習いを経て、高校卒業から1年と3カ月後の昭和48年7月、静岡県に入庁しました。

最初の赴任地は島田土木事務所の島田支所、そしてその2年目に忘れもしない49年七夕災害を経験しました。仕事はもちろん大変だったのですが我が家も大変でした。長尾川が北街道の近くで破堤して市営住宅の我が家は床上浸水70cmで、一週間くらい休ませていただきました。

そんな島田土木で3年9カ月過ごしたのちに赴任したのが「県庁港湾課」でした。

昭和52年4月1日がまさかこの先数十年に及ぶ「港」への入り口だったとは考えもしていませんでした。

### 【港ってなに?】

初めての「港」では、先輩方から港の基本的な事柄を丁寧に教えていただきました。それまでは干潮満潮のことさえよく知らないし、沖の防波堤の水中部分がどうなっているかなんて考えたこともありませんでした。伊豆半島地震の災害の応援に出かけたり、五建<sup>※</sup>に認可申請に行ったり運輸省本省にも出かけたりしましたが、ほぼ郵便配達のような状態でした。

※運輸省第五港湾建設局(現 中部地方整備局港湾空港部)

### 【JRで通過するだけでも魚クサイ?】

そして次の異動先が「焼津漁港管理事務所」

今度は超ベテラン先輩の中で海の仕事の基本を教えていただきましたが、最もショックだったのは昭和57

年の台風により小川防波堤のケーソンが100m以上転倒した時です。自然の力、波の力の恐ろしさを見せつけられました。

破損の大きなケーソンは水中で破砕して処分しましたが、傷の浅いケーソンは再利用が決まり、上部コンクリートをダイナマイトで破砕し(今では許可にならない)中詰砂利を取り出した後、浮上用の蓋を製造・設置して再浮上させました。この現場での数多くの経験こそが、その後の港人生に活かされたと思います。

### 【開港100周年】

平成元年、4回目の異動もまたまた「港」

赴任した清水港管理局では、開港100周年記念事業の準備と日の出地区の工事の真ただ中でした。

100周年記念行事のメイン会場となるマリナターミナルの建設は、建築工事ではありませんでしたが委託工事であったため私が担当させていただき、初めて建築工事に少しだけですが関わることが出来ました。

港の現場としては日の出地区船溜まり工事が全盛期で、ここでも初めてとなる海底の地盤改良(サンドコンパクション改良)を担当しましたが、結果的に会計検査院のお世話になることとなり、本庁の皆様には多大なご迷惑をかけてしまいました。

また、平成10年から2回目となる清水港への異動のころには、港の仕事に就くことが当たり前になってきました。新興津ふ頭の着工の時期で公共岸壁の施工は直轄、取付護岸や背後の締切護岸などが県の事業でしたが、直轄施工のハイブリットケーソン1号函の据え付けに立ち会えた時には感動しました。





### 【田子の浦港に着任のはずが…】

平成18年には初めての田子の浦港でしたが、その前に事件が…

袋井土木で異動の発表を聞いた数日後に心筋梗塞を患い、新任地に2週間くらい出勤することが出来ずに、袋井土木、田子の浦港の皆様にご迷惑をおかけしました。

この頃の田子の浦港では、所謂ヘド口処理は大半が終わったと聞いていましたが、新たな課題であるダイオキシンの対応が待っていました。現場はともかく、処分予定地の地元説明会が主な業務となっていました。地元説明会では毎回センターポジションをキープし、反対派の皆さんと真正面から向き合い、時には興奮した反対派のご意見を至近距離で10分以上黙って受け止めることや、小学校の体育館を借りて1,000人規模の住民説明会を行うことなどもありました。

そんな地元説明会が続いていた最中の平成19年に、2回目の心筋梗塞を引き起こし、ここでも周りの職員にご迷惑をおかけしましたが、一か月くらいして出勤すると、なんと私が休んでいた間には地元説明会も休戦していたとのことで、「休戦せずに進めてくれればよかったのに」とちょっとガッカリしました。

### 【久しぶりの県庁】

平成21年からは県庁漁港整備室勤務

勤務から2年目の平成23年3月11日に、あの東日本大震災が発生しました。

テレビに映る田んぼの中を流れる津波の映像や、引波で岸壁から滝のように流れる映像は衝撃的でした。また釜石港等で防波堤のケーソンが転倒しているのを目にしたときには、焼津漁港でケーソンを浮上させたことを思い出し、これは手伝いに行かなければいけないと勝手に意気込んでいました。庁内からもたくさんの応援要員が派遣されましたが、幸か不幸か私が呼ばれることはありませんでした。



岩手県の被災(吉里吉里漁港)

しかし、当時の上司であったM氏が退職後に岩手県で災害対応の先任課長級正規職員の募集に応募して合格し現地に出向いたのを見て、自分も全く同じことを考えました。東北の沿岸地域は静岡県の伊豆半島と同様に小さな漁港が数多く、市町村の経験の少ない職員が対応しているのを知り、勝手に「私こそが行くべきだ」と考え、家族に、退職と同時に被災した県の職員募集に応募して単身赴任することを宣言し、許可を得ることが出来ました。が、その後同様の職員募集がなくなってしまったため、応募することも応援に行くこともできなくなってしまいました。

### 【最後のお勤め】

そして退職を迎える最後の勤務地を大好きな焼津漁港で働かせていただいたことは、関係者の皆様に感謝しています。ここでも津波対策の地元説明会の対応が多くあり、津波のメカニズムや海底地形による津波の変化など、わかりやすい資料を提供して誠意をもって説明したつもりでしたが、在任中には施設整備に対する理解を得ることが出来なかったのが唯一の心残りでした。



現在の様子(焼津漁港)

### 【おわりに】

この寄稿を引き受けるにあたり改めて港人生を振り返ることができ、この機会を与えていただきましたことに感謝申し上げます。いまでも清水港のドリプラに出かけ二階のデッキから外を眺め、自分がかかわった場所に多くの人が集まっているのを見ると「Googleに写る仕事」に携わることが出来たことに心から感謝しています。

現在はNPO法人に席を置き、工場等で働く障害者の就労支援を行っています。公務員でいた時の経験がほとんど役に立たない世界ではありますが、日々新たなことにぶつかり新たな経験を重ねています。

ご高覧ありがとうございました。

# 港湾関係行事予定 (令和3年2月1日～令和4年1月31日)

日程	内容
1月中旬～3月上旬	牡蠣小屋(湖西市 海湖館)
3月上旬	第35回伊豆多賀わかめまつり(熱海市 長浜海浜公園)
4月10日(土)	いとう漁協水産祭り(伊東市 伊東魚市場内)
4月11日(日)	焼津みなとまつり(焼津市 焼津港内港)
4月17日(土)・5月15日(土)	春季熱海海上花火大会(熱海市 熱海湾)
4月25日(日)予定	さがら草競馬大会(牧之原市 相良海岸)
4月29日(木・祝)	大井川港朝市(焼津市 大井川港)
4月～10月	体験企画「うなぎつかみ・さかなつかみ・釜揚げしらす」(湖西市 海湖館)
4月予定	御前崎シーサイドピクニック(御前崎市 マリンパーク御前崎)
5月1日(土)～5月5日(水・祝)	第46回初島ところ天まつり(熱海市 初島港特設会場)
5月2日(日)～6月27日(日)	地引網体験(伊東市 伊東海岸)※毎週日曜日のみ
5月14日(金)～5月16日(日)	第82回黒船祭(下田市内各会場)
5月	SHIMODA RENDEZVOUS2021(下田市内)
5月上旬予定	御前崎みなとかつお祭り(御前崎市 御前崎魚市場)
5月下旬	清水港フラワーフェスタ2021(静岡市 清水マリンターミナル)
5月予定	なぶら祭り(御前崎市 海鮮なぶら市場)
5月予定	御前崎灯台まつり(御前崎市 御前崎灯台)
6月30日(水)予定	静波海水浴場海開き(牧之原市 静波海岸)
7月1日(木)予定	さがらサンビーチ海開き(牧之原市 相良海岸)
7月10日(土)・7月11日(日)	浜名湖キューバヘミングウェイカップ(湖西市 浜名港)
7月10日(土)・7月11日(日)	浜名湖ミナトリング(湖西市 浜名港)
7月18日(日)	踊夏祭・トライアスロン大会(焼津市 大井川港)
7月21日(水)	網代ベイフェスティバル(熱海市 網代港)
7月30日(金)・8月5日(木)・8月9日(月)・8月18日(水)・8月22日(日)・8月27日(金)	夏季熱海海上花火大会(熱海市 熱海湾)
7月上旬予定	御前崎海水浴場海開き(御前崎市 マリンパーク御前崎)
7月中旬	国際カジキ釣り大会(下田沖)
7月中旬	マリンフェスタ(下田市内)
7月中旬	白浜海の祭典・花火大会(下田市 白浜大浜海岸)
7月中旬	CABO VIKING CUP(下田沖)
7月中旬	田子の浦港海上安全祈願祭(富士市 田子の浦港)
7月中旬	田子浦みなと祭り(富士市 ぶじのくに田子の浦みなと公園)
7月予定	マリンスポーツフェスタ(御前崎市、牧之原市 御前崎マリナー)
8月1日(日)	宇佐美夏祭り打上花火(伊東市 宇佐美海岸)
8月1日(日)～8月4日(水)	あたまビールまつり(熱海市 渚親水公園)
8月4日(水)	第74回初島・熱海間団体競泳大会(熱海市 熱海湾)
8月8日(日)	「灯籠の流れ」打上花火(伊東市 伊東海岸)
8月8日(日)	弓ヶ浜花火大会(賀茂郡南伊豆町 弓ヶ浜海岸)
8月9日(月)	「太鼓の響き」打上花火(伊東市 伊東海岸)
8月10日(火)	按針祭海の花火大会(伊東市 伊東海岸)
8月14日(土)	やんもの里花火大会(伊東市 八幡野港)
8月14日(土)	焼津海上花火大会(焼津市 焼津港外港)
8月15日(日)	川奈港いるか浜花火大会(伊東市 いるか浜)
8月18日(水)予定～8月20日(金)予定	土肥サマーフェスティバル(伊豆市 土肥屋形海岸)
8月22日(日)	伊東温泉箸まつり花火大会(伊東市 伊東海岸)
8月27日(金)～8月29日(日)	第73回清水みなと祭り(静岡市 清水港)
8月中旬	伊豆多賀海上花火大会&ビールフェスティバル(熱海市 多賀湾)
8月中旬	伊豆多賀温泉百八体流灯祭&ビールフェスティバル(熱海市 多賀湾)
8月中旬	網代温泉海上花火大会(熱海市 網代湾)
8月下旬	弓ヶ浜ビーチバレーフェスタ(賀茂郡南伊豆町 弓ヶ浜海岸)
8月	Trans-Sagami Yacht Race(下田沖)
8月	静岡県知事杯石廊崎レース(下田沖)
9月25日(土)・11月21日(日)	秋季熱海海上花火大会(熱海市 熱海湾)
9月下旬	弓ヶ浜国際オープンウォータースイム(賀茂郡南伊豆町 弓ヶ浜海岸)
9月	【予定】ビッグシャワー海洋浴の祭典(下田市 吉佐美大浜海岸)
9月予定	御前崎みなと夏祭り(御前崎市 マリンパーク御前崎)
10月9日(土)・10月10日(日)	清水港マグロまつり2021(静岡市 清水港)
10月上旬	大井川港釣り大会(焼津市 大井川港)
10月中旬	第21回清水港興津フェア(静岡市 清水区 興津国際流通センター)
11月	田子の浦ポートフェスタ2021(富士市 田子の浦港)
11月予定	御前崎マリンパークマラソン(御前崎市 マリンパーク御前崎)
12月18日(土)	忘年熱海海上花火大会(熱海市 熱海湾)
12月24日(金)	とっておき冬花火大会(伊東市 伊東海岸)
令和4年1月1日(金・祝)予定	初日なぶらイベント(御前崎市 観光物産会館)
令和4年1月中旬	第56回伊東オレンジビーチマラソン2022(伊東市 国道135号バイパス)

※行事によっては、諸事情により変更・中止となる場合があります。

## 編集後記 |

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、イベントの中止や延期など、例年とは異なるスタートとなりました。紙面の内容にも大変苦労しましたが、執筆いただいた皆様のご協力により無事に発行することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。次号では、明るいニュースで満載になることを祈っています。今年が皆様にとって良い年になるようお祈り申し上げます。(K.H.)

当会では、会報誌面充実のため皆様からの港に関する情報やニュース・寄稿をお待ちしています。関係団体の活動、イベントPRなど…どんな些細な事でも構いません。詳しくは下記連絡先までご連絡ください。